

はじめに

立命館大学大学院応用人間科学研究科
は、2011年から10年間、毎年、東北
4県（青森・岩手・宮城・福島）で東日本・
家族応援プロジェクトを開催しています。
家族漫画展やセミナーなどを通じて、みな
さんが復興の物語を創っていかれる声に耳
を傾けながら、witness（目撃者・証人）と
して存在し続けることで、エールを送れた
らと願っています。12月1日から7日ま
で、家族をテーマに漫画のパネル展示やセ
ミナーを開催します。ぜひ、お越しくだ

『福島市子どもの夢を育む施設こむこむ』

4階企画展示室にて開催します♪

団士郎家族漫画展

開催日 12月1日(月)～
12月7日(日)13:00 まで

12月2日(火) 休館日を除



ドラマ表現ワークショップ

支援者や大人という役割をしぼらくの間
忘れ、楽しく解放される時間を過ごし、同
じ立場の人たちと共に語り表現できる場を
つくります。

(定員 15 名) ※予約優先優先

日時: 12月6日(土)
10:00～12:00

講師: 尾上明代

支援者交流会

ファシリテーター: 村本邦子

Email: muramoto@ss.ritsumei.ac.jp

クリスマスカレンダーを作ろう♪
お菓子で飾ったカレンダーをつくるよ！
おもちゃで遊べるスペースもあるよ♪
みんなで来てね♪

日時: 12月6日(土)
13:00～14:00

ファシリテーター: 村本邦子

みんなで楽しく劇遊び

親子一緒に、ゲームや劇遊びで普段とは違
う心身の触れ合いを楽しみながら、家族を見
直す体験ができる場を作ります♪ (親子 3歳
以上 10組まで)

日時: 12月6日(土)
14:30～16:00

ファシリテーター: 尾上明代

団士郎の漫画トーク

「木陰の物語」の物語

物語には描かれた部分と、描かれなかった部分が
必ずある。描ききれなかったものや、あえて描かな
かったものも、家族のたたずむ木陰には存在する。
そんな物語を、スライドショーマンガに併せてお話し
します。

日時: 12月7日(日) 10:00～11:30



講師・ファシリテーター紹介



団 士郎

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。児童相談機関を経て独立、「仕事場D・A・N」主宰。家族療法の実践、支援者研修をしながら、漫画家としても多数作品を発表している。「家族力×相談力」（文春新書）、「家族の練習問題」1～4（ホンフロック）など。

村本 邦子

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。女性ライフサイクル研究所所長。臨床心理士。子育て支援、DV、支援者支援、コミュニティのトラウマ、歴史のトラウマなどに取り組む。「しあわせ家族という嘘」（創元社）、「暴力被害と女性」（昭和堂）など。

尾上 明代

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。ドラマセラピー教育・研究センター代表。国内第一号のドラマセラピスト（米国ドラマセラピー学会公認）。「心ひらくドラマセラピー」（河出書房新社）、「子どもの心が癒され成長するドラマセラピー」（戒光祥出版）

【会場】

福島市子どもの夢を育む施設
こむこむ(4階企画展示室)

〒960-8044 福島市早稲町1-1

TEL: 024-524-3131



【予約申し込み・問い合わせ先】

東日本大震災中央子ども支援センター
福島窓口(NPO 法人ビーンズふくしま)

TEL: 024-573-0150

Fax: 024-573-0151

Mail: info-ccscd@beans-fukushima.or.jp

2014
ふくしま

東日本

家族応援 プロジェクト

in 福島市



主催：立命館大学大学院応用人間科学研究科

共催：きょうと NPO センター

後援団体：福島県、福島市、福島市教育委員会

協力：特定非営利法人ビーンズふくしま